

# 宗教とカルト

～オウム真理教をめぐって～  
還相社会学研究会全国大会2019年

日時:2019年8月30日・31日

場所:しんらん交流館(京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199番地)

## 講師 問題提起

**大田俊寛氏**  
宗教者・埼玉大学非常勤講師

**梶原敬一氏**  
真宗大谷派僧侶  
姫路医療センター小児科長

**藤井祐介氏**  
真宗大谷派教学研究所委託雇員

**名和達宣氏**  
真宗大谷派教学研究所研究員

## 趣旨及び代表挨拶

昨年、麻原彰晃氏をはじめとしたオウム信者死刑囚の死刑執行がありました。

もちろん、この死刑執行によって何かが解決したり終わったりするわけではなく、むしろ見たくない、思い出したくないこと、しかし見なくてはならない、忘れてはならないことを無理矢理消し去ろうとしたような違和感を覚えます。

真理を求めて、救いを求めて入信した人たちが、なぜ多くの人を殺すことになってしまったのか。それは殺すことなかれと言われる釈尊の教えを聞いていく仏教、浄土真宗の門徒である先人たちが戦争に協力していったこととも関係があるのではないのでしょうか。

今年は大田俊寛氏をお招きし、「宗教とカルト～オウム真理教をめぐって～」というテーマでみなさんと一緒に考えていきたいと思っております。

是非ご参集ください。

玉光 真人